



2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社スマサポ 上場取引所 東
 コード番号 9342 URL <http://www.sumasapo.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小田 慎三
 問合せ先責任者（役職名） 代表取締役副社長（氏名） 藤井 裕介（TEL）050(1741)1119
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年9月期第3四半期の業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	2,037	35.5	106	—	109	—	92	—
2023年9月期第3四半期	1,503	△4.3	△74	—	△86	—	△97	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年9月期第3四半期	38.27		37.70					
2023年9月期第3四半期	△41.86		—					

（注）2023年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	691	427	61.8
2023年9月期	537	335	62.4

（参考）自己資本 2024年9月期第3四半期 427百万円 2023年9月期 335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,600	33.3	100	—	105	—	83	—	34.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年9月期3Q	2,405,200株	2023年9月期	2,405,200株
2024年9月期3Q	一株	2023年9月期	一株
2024年9月期3Q	2,405,200株	2023年9月期3Q	2,337,018株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第3四半期累計期間における我が国経済は、企業収益や個人消費の持ち直しが見られ、社会経済活動の正常化が進展すると共に景気は穏やかな回復基調で推移いたしました。一方でウクライナ紛争、中東の不安定性など地政学的なリスクや為替変動などの影響による物価上昇が長期化し、依然として不透明な状況が続いております。

当社が主にサービスを提供する賃貸不動産管理業界におきましては、特に東京や大阪などの主要都市において賃料水準の上昇の兆しが見られ、また、既存物件の入居率も入居者のライフスタイルの多様化などにより、引き続き堅調に推移すると見込んでおります。

このような状況の下、当社の主力サービスである「スマサポサンキューコール」及び入居者アプリ「totono」の需要は高く推移しており、受注拡大に向け注力いたしました。「スマサポサンキューコール」においては、(株)リクルートの電子申込システム「申込サポートby SUUMO」との連携を2023年12月よりスタートさせ、より一層の取引先の拡大と安定収益の強化を図ると共に、収益率の改善を図るため既存顧客との取引条件の見直しを進めてまいりました。入居者アプリ「totono」においては機能面の強化や各社とのアライアンスに向けた開発を行っており、今後はアライアンス連携等により入居者アプリ「totono」からの収益機会を拡大させ、非連続的な成長へとつなげてまいります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は2,037,022千円（前年同四半期比35.5%増）、営業利益は106,541千円（前年同四半期は営業損失74,045千円）、経常利益は109,425千円（前年同四半期は経常損失86,399千円）、四半期純利益は92,038千円（前年同四半期は四半期純損失97,824千円）となりました。

なお、当社は不動産管理会社向けソリューション提供事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ154,223千円増加し、691,541千円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ127,158千円増加し、456,382千円となりました。これは主に、その他が9,111千円減少した一方で、現金及び預金が134,443千円、商品が2,264千円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度末に比べ27,065千円増加し、235,159千円となりました。これは主に、有形固定資産が5,395千円、その他が16,788千円減少した一方で、ソフトウェアが49,017千円増加したこと等によります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ62,185千円増加し、264,290千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ63,003千円増加し、257,531千円となりました。これは主に、未払法人税等が22,543千円、賞与引当金が14,724千円、その他が30,580千円増加したこと等によります。

固定負債は、前事業年度末に比べ817千円減少し、6,758千円となりました。これは主に、保証履行引当金が679千円減少したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ92,038千円増加し、427,251千円となりました。これは、四半期純利益の計上により、利益剰余金が92,038千円増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月9日に通期業績予想の修正を行いました。詳細につきましては、同日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当該業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	169,076	303,520
売掛金	50,954	52,873
商品	13,150	15,414
その他	100,956	91,844
貸倒引当金	△4,914	△7,270
流動資産合計	329,223	456,382
固定資産		
有形固定資産	13,914	8,518
無形固定資産		
ソフトウェア	110,252	159,270
その他	38,076	21,288
無形固定資産合計	148,329	180,558
投資その他の資産	45,850	46,081
固定資産合計	208,094	235,159
資産合計	537,317	691,541
負債の部		
流動負債		
買掛金	56,693	64,400
未払法人税等	—	22,543
契約負債	60,517	47,964
賞与引当金	24,279	39,004
その他	53,037	83,617
流動負債合計	194,528	257,531
固定負債		
保証履行引当金	5,737	5,058
資産除去債務	1,700	1,700
その他	138	—
固定負債合計	7,576	6,758
負債合計	202,104	264,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,707	213,707
資本剰余金	203,707	203,707
利益剰余金	△82,202	9,835
株主資本合計	335,213	427,251
純資産合計	335,213	427,251
負債純資産合計	537,317	691,541

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,503,530	2,037,022
売上原価	1,031,560	1,365,916
売上総利益	471,970	671,105
販売費及び一般管理費	546,015	564,564
営業利益又は営業損失(△)	△74,045	106,541
営業外収益		
受取配当金	—	2,900
受取手数料	170	189
補助金収入	500	—
償却債権取立益	80	58
その他	37	103
営業外収益合計	788	3,251
営業外費用		
支払利息	18	360
上場関連費用	13,123	—
その他	1	6
営業外費用合計	13,143	366
経常利益又は経常損失(△)	△86,399	109,425
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△86,399	109,425
法人税等	11,424	17,387
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△97,824	92,038

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業セグメントは、不動産管理会社向けソリューション提供事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	32,390千円	41,778千円